

# 兵庫県明石市大久保町西島方言の 比喩語について

橋 幸 男

## ○はじめに

### 1. 調査対象地

位置：明石市は瀬戸内海沿岸の町で、神戸市の西隣りに位置する。現在、明石海峡は淡路島との間に架橋工事が進んでいる。大久保町西島は、明石市の中心部から西へ約9kmのところにある。

歴史：明石は万葉の昔から知られた土地。大久保町西島も名寸隅（なきすみ）という地名で、万葉集の笠金村の歌に詠まれている。

生業：かつては半農半漁の色彩が強かったが、今は、地域の伝統産業に従事する人以外は、ほとんどがサラリーマンとして、神戸・大阪方面へ勤めに出ている。

交通：山陽電鉄西江井ヶ島駅が大久保町西島の地域内にある。JR山陽本線の大久保駅は東へ約3km、同魚住駅は北へ約1.5km。地域の北端をかすめてJR山陽新幹線が走る。

人口と世帯数：明石市は278,785人、94,996世帯。（ともに平成4年12月1日現在）。大久保町西島の自治会の会員数は現在では1000世帯を越えた。

その他：地域の伝統産業としては、酒造業（神戸の灘に対して、この地域を西灘という）、漁業（現在では海苔の養殖が盛ん）、瓦製造業等がある。

神戸・大阪に近いということもあって、地域内には高層マンションも多くなり、この地域に転入してくる人々が増えている。しかし、何代にもわたってこの土地に住み続けている人も多い。

2. 調査年月日 1992年（平成4年）11月3日

3. 話者 橋 ヨシエ 女 1917年（大正6年）4月13日生まれ 75歳

4. 調査者 橋 幸男

調査場所 話者（調査者）の自宅。

5. 調査方法 調査票に基づいて尋ねる方法。

## I 自然現象

1 日照り雨 キツネノ ヨメイリ（狐の嫁入り）＜名詞＞若・中・老年層

2 入道雲 ニュードグモ＜名詞＞若・中・老年層

3 旋風 マイマイカゼ（舞い舞い風）＜名詞＞老年層

その他に、 ①カタイ ヒヨリ（固い日和）晴天続きのこと。＜慣用句＝名詞・形容動詞＞老年層

## II 動物

- 11 ひきがえる オンビキ<名詞>中・老年層  
12 青大将 クチナ(朽ち縄)<名詞>老年層  
15 みずすまし マイマイコンコ(舞い舞いこんこ)<名詞>老年層  
その他に、 オバケ(お化け) 食用の晒し鯨<名詞>中・老年層  
今はその品物自体が少なくなってしまった。

## III 植物

- 20 とうもろこし ナンバ<名詞>中・老年層  
21 いんげん豆 サンドマメ(三度豆)<名詞>若・中・老年層  
22 どくだみ ジューヤク(重薬?)<名詞>中・老年層  
その他に、 ①スモートリグサ(相撲取り草) <名詞>老年層  
②ナシウリ(梨瓜) 甘味の強いまくわうり<名詞>中・老年層  
③アキマメ(秋豆) 大豆。枝豆<名詞>中・老年層  
④アゼマメ(畦豆) 大豆。枝豆<名詞>中・老年層  
⑤トーガキ(唐柿?) 無花果<名詞>老年層  
⑥テクサリ(手腐り) 彼岸花<名詞>老年層  
毒があるので、触ると手が腐ると思われた。しかし、テクサリの球根は掘り起こして、蛸を釣る時の餌に使ったりした。  
⑦クロベ(黒べ) 麦の黒穂<名詞>中・老年層  
⑧スジイモ(筋芋) 繊維の多い薩摩芋<名詞>中・老年層  
⑨タカノツメ(鷹の爪) とうがらしの一種<名詞>中・老年層  
⑩キムシリ(木むしり) 一番最後の収穫物<名詞>老年層

## IV 性向

- 32 熱しやすく冷めやすい人 カンテキミタイナ ヒト(七輪みたいな人) <慣用句=名詞>老年層  
34 動作の鈍い人 ヒルマノ デンキ(昼間の電気)<名詞・形容動詞>老年層  
ぼおっとしていて、役に立たない感じを表す。  
35 嘘つき センミツ(千三つ)<名詞・形容動詞>老年層  
36 ほらふき オープロシキ(大風呂敷)<名詞・形容動詞>老年層  
「オープロシキオ ヒロゲル。」  
41 のらりくらりと煮えきらない人 ケーコートーミタイナ ヒト(蛍光灯みたいな人)  
<名詞・形容動詞>老年層

マニモ ヒョットタンニモ アワン ヒト (間にも、瓢箪にも合わぬ人)  
＜慣用句＝名詞＞老年層

- 45 おてんば娘 オトコオナゴ (男女)＜名詞・形容動詞＞中・老年層  
男勝りで、男の子をやっつけてしまうような娘。
- 48 どこへでも顔を出す人 トビスケ (飛び助)＜名詞・形容動詞＞中・老年層  
「スケ (助)」は人名化した言葉。どんな所へも出かけたがる人、特に、遠くまで行きたがる人。
- 49 家にこもって外出しない人 シリニ ネガ ハエタ ヒト (尻に根が生えた人)＜慣用句＝名詞＞老年層  
外出が嫌いな人のほかに、家の中でも動かないような人のことをも言う。
- 51 内弁慶 ウチベンケー＜名詞・形容動詞＞中・老年層
- 52 人づきあいをしない人、社交性のない人 セケンセマイ ヒト (世間狭い人)＜慣用句＝名詞＞老年層  
自分から進んで世間を狭くするような人。
- その他に、
- ①クサビト (臭人) 魚好きの人＜名詞＞老年層  
本人が異臭を発するわけではない。
- ②スネナスビ (拗ね茄子) よく拗ねる人＜名詞＞中・老年層  
「チョット ワルクチ ユーたら、アノ ヒトワ スネナスビニ ナッテシマウ。」
- ③エベッサン (恵比寿様) にこやかな人＜名詞・形容動詞＞中・老年層  
「アノ ヒトワ ホンマニ エベッサンヤ。」
- ④キガ ハシル (気が走る) 先先に気をまわす＜動詞＞老年層
- ⑤ハチ ハラウヨーニ ユー (蜂払うように言う) つっけんどんな言い方をする＜慣用句＝動詞＞老年層  
ハチ ハラウヨーニ スル (蜂払うようにする) つっけんどんな対応の仕方をする。毛嫌いする＜慣用句＝動詞＞老年層
- ⑥クソミソニ ユー (糞味噌に言う) 徹底的に悪く言う＜慣用句＝動詞＞中・老年層  
クソ (糞) と、ミソ (味噌) とは、類音反復を意図している。

## V 食生活

- 59 塩味が薄い ミズクサイ (水臭い)＜形容詞＞若・中・老年層
- 60 大酒飲み ヨータンポー (酔うたんぼ)＜名詞・形容動詞＞若・中・老年層
- 62 酒に酔って顔が赤くなる キントキミタイヤ (金時みたいだ)＜形容動詞＞老年層

その他に、

- ①アシガ ハヤイ（足が速い）物が腐りやすい＜形容詞＞中・老年層  
「ナツノ トーフワ アシガ ハヤイ。」
- ②ムシオサエ（虫押さえ）腹の虫おさえ、一時しのぎのための食べ物  
＜名詞＞老年層  
「ムシオサエニ ウドンデモ クイマホカ。」
- ③ショージ（障子）（大根・ごぼうなどの）芯にできる隙間＜名詞＞  
若・中・老年層  
「ショージガ ハイッタ ダイコン。」
- ④イタ（板）蒲鉾＜名詞＞老年層
- ⑤クズシ（崩し）魚肉をすりつぶして練り合わせて作った食べ物＜名  
詞＞中・老年層
- ⑥ツクリ（造り）刺身＜名詞＞若・中・老年層  
サシミノツクリとも言う。
- ⑦キツネ（狐）薄あげの入ったうどん＜名詞＞若・中・老年層
- ⑧タヌキ（狸）薄あげの入ったそば＜名詞＞若・中・老年層
- ⑨ツキミ（月見）卵の入ったうどん、またはそば＜名詞＞若・中・老  
年層

## VI 動作・様態

- 65 ずぶ濡れ・びしょ濡れになる、そのさま ドブネズミ（溝鼠）＜名詞・形容動詞＞  
中・老年層  
ヌレネズミ（濡れ鼠）＜名詞・形容動詞＞中・老年層  
「アメニ フラレテ ヌレネズミヤ。」
- 68 厚化粧をしている人 カベツチ ヌットル（壁土塗っている）＜慣用句＝動詞＞中  
・老年層  
カベツチ ヌリタクル（壁土 塗りたい）＜慣用句＝動詞＞中・老  
年層
- 69 出びたい デボチン＜名詞＞若・中・老年層  
額のことデボチン、出びたいの人のこともデボチンと言う。
- 76 未っ子 オトンボ（乙んぼ）＜名詞＞中・老年層
- その他に、
- ①カラスノ ギョーズイ（烏の行水）入浴時間が極端に短いこと＜名詞  
・形容動詞＞老年層  
「カゼ ヒートルネヤツラ、カラスノ ギョーズイニ シトキヤ。」
- ②ウロガ クル とぼけてしまう＜慣用句＝動詞＞老年層  
ウロは、「ウロウロスル」のウロ。それに襲われるという感じ。  
「バアテガ シテ、ウロガ キテモタ。」

VII その他

- (1)ものの名前①ススキニ カラマツ (薄に唐松) 線香花火<名詞>中・老年層
- ②ヒニチグスリ (日日薬) 日数が経てば治る病氣<名詞>中・老年層  
「モーチョーワ ヒニチグスリヤ。シンバイ イラン。」
- ③イボイボ (疣疣) いぼのような突出物<名詞>中・老年層  
「ナガグツノ ナカニ イボイボガ アル。」
- ④ニカイバーサン (二階婆さん) 曾祖母<名詞>中・老年層  
祖母と曾祖母とが健在な場合、区別して使う。
- ⑤ウメボシババー (梅干し婆) いつも梅干しをなめているように、口を動かしている老女<名詞>中・老年層
- ⑥タノミ (頼み) 結納<名詞>中・老年層  
店の看板などに「頼み」と書かれているのを見ることもある。  
「アノ ムスメハン、タノミ モロトツテヤネン。」
- ⑦アタマノサラ (頭の皿) 頭蓋骨のてっぺん<名詞>中・老年層
- ⑧アオビョータン (青瓢箪) 顔が青白い人。血色の悪い人<名詞・形容動詞>中・老年層
- ⑨スズメノ オドカシ (雀の脅かし) 案山子<名詞>老年層
- ⑩ビチビチババ 下痢便<名詞>中・老年層
- ⑪ウチハライ (打ち払い) はたき<名詞>老年層  
打ち付けて (たたいて)、ほこりを払うことからの命名である。
- ⑫アメノトリ (飴細工で出来た鳥?) 簡単に壊れてしまいそうな品物<名詞・形容動詞>老年層  
「コンナ アメノトリガ イチマンエンモ スルノカ。」
- ⑬スッポンタビ (すっぽん足袋) 足にぴったりくっついて離れない、運動用の足袋<名詞>中・老年層  
すっぽんは亀の一種。スッポンタビという品物はもう既になくなった。
- ⑭ウメボシ (梅干し) 足のくるぶし<名詞>老年層
- ⑮カベアタマ (壁頭) 後頭部の平らな頭<名詞>老年層
- ⑯ゴドモノ ヒアソビ (子供の火遊び) 夜尿症<名詞>老年層  
「ヒアソビ シトツタラ、ネションベン スル。」と言うこともある。
- (2)ものの状態①ツンダカツンダカ (積んだか積んだか) 積み重なって盛り上がった状態<形容動詞>中・老年層

「ツクエノ ウエニ ホンガ ツンダカツンダカヤ。」

- ②トリノ ケツ（鳥の尻？） びりく名詞・形容動詞＞中・老年層  
トンケツ、ドンゲツ、ゲツとも言う。
- ③ヘノ ツッパリニモ ナラン（尻の突っ張りにもならぬ） 何の役にも  
立たないく慣用句＞老年層
- ④テンコボシ（天こ干し） 炎天下に曝される状態く形容動詞＞老年層  
「テンコボシヤッタラ ビョーキニ ナルサカイ、ポーシ キテイ  
キナハレ。」
- ⑤カサガ マッタケニ ナル（傘が松茸になる） 風にあおられて傘が逆  
方向に開かせられるく慣用句＝動詞＞中・老年層
- ⑥アカゴノ テー ヒネルヨーニ スル（赤子の手を捻るようにする） 弱  
い者をいたわらないで、遠慮なく痛めつけるく慣用句＝動詞＞中・  
老年層
- ⑦コメンジャ 粉々になっている状態く形容動詞＞中・老年層  
コメンジャコとも言う。その場合、ジャコは雑魚のことである。
- ⑧ヒョーシノ ヒョータン（拍子の瓢箪） 何かの拍子に。もののはずみ  
でく慣用句＝副詞＞老年層  
ヒョーシノ ヒョッタンとも言う。同音反復の言葉である。
- ⑨ションベンクサイ（小便臭い） 未熟であるく形容詞＞中・老年層
- ⑩フロノ ナカデ ヘー コイタヨーナ（風呂の中で尻をこいたような）  
小声である。要領を得ないく慣用句＞中・老年層  
相手に意志などが通じない言い方のことである。  
「フロノ ナカデ ヘー コイタヨーナ イーカタオ スルサカイ、  
ナニ ユートルノカ ワカラヘン。」
- ⑪コドモノ ツカイ（子供の使い） あてにならないく慣用句＝名詞・  
形容動詞＞中・老年層  
「コドモノツカイヤ アラヘンノヤサカイ、シッカリ シイヤ。」

#### ○まとめ

話者は、調査者の母。生まれは加古郡稲美町蛸草（現住所から北へ約10kmの距離）で、結婚した昭和16年以来、ずっと現住所に住んでいる。調査者は、江戸時代から何代も続く家に生まれて、以来50年間、現住所を離れて生活したことはない。この調査は、話者の回答によるとともに、調査者の内省によって補充したところもある。

全体としての傾向は、自然現象・動物・植物の比喻表現が少ない。もっとも、動物・植物は、そのものが日常生活になかったり、あまり意識しないで見過ごしているものも多いと思う。  
（たちばなゆきお 兵庫県立明石西高等学校）